平成26年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月31日

上場会社名　　メック株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4971　　ＵＲＬ　http://www.mec-co.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）前田　和夫
問合せ先責任者　（役職名）IR室長　　（氏名）坂本　佳宏　　TEL 06-6414-3451

四半期報告書提出予定日　平成25年11月14日　　配当支払開始予定日　平成25年12月３日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第２四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第２四半期	3,761	17.9	600	53.8	677	83.4	450	69.5
25年３月期第２四半期	3,191	△3.2	390	△17.8	369	△10.9	265	－

（注）包括利益　26年３月期第２四半期　915百万円（206.3%）　25年３月期第２四半期　298百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第２四半期	22.42	－
25年３月期第２四半期	13.23	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第２四半期	11,460	9,464	82.6	471.55
25年３月期	10,883	8,669	79.7	431.94

（参考）自己資本　26年３月期第２四半期　9,464百万円　25年３月期　8,669百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	4.00	－	6.00	10.00
26年３月期	－	5.00			
26年３月期（予想）			－	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	8.9	1,050	14.4	1,050	9.7	700	11.7	34.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　　ー社　（社名）　　、除外　　ー社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期２Ｑ	20,071,093株	25年３月期	20,071,093株
②　期末自己株式数	26年３月期２Ｑ	34株	25年３月期	34株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期２Ｑ	20,071,059株	25年３月期２Ｑ	20,071,059株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付書類２ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間(平成25年４月１日～平成25年９月30日)における世界経済は、欧州経済が危機的な状況を回避したものの本格回復には時間がかかると見られるほか、アメリカの財政問題、中国経済成長の減速などが下押しリスクとなっております。わが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や輸出環境の改善が見られますが、個人消費の先行きには依然明るい兆しは見えない状況となっております。

エレクトロニクス業界は、スマートフォンやタブレットPCが比較的好調に推移したものの、依然として薄型テレビやPCの販売が厳しい状況で、力強い需要は見られませんでした。電子基板業界でも同様にスマートフォンやタブレットPC向け以外は全体的に低調な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主にスマートフォンやタブレットPCのディスプレイ向けと高多層電子基板用薬品の開発や販売に注力いたしました。具体的にはタッチパネル向け薬品のTPシリーズと基地局等に使用される高周波対応基板用のフラットボンドシリーズであります。また、台湾や韓国等へはパッケージなど高密度電子基板用薬品の販売と技術サポートを推進することで売上の拡大を図りました。その他、国内西宮および長岡両工場の生産体制効率化を進めました。

その結果、為替による円安の影響もあり、当第２四半期連結累計期間の売上高は37億61百万円(前年同期比17.9%増)となりました。営業利益は６億円(前年同期比53.8%増)、経常利益は６億77百万円(前年同期比83.4%増)、四半期純利益は４億50百万円(前年同期比69.5%増)となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産は、現金及び預金と土地、投資有価証券の増加の結果、前連結会計年度に比べて５億77百万円増加し114億60百万円となりました。

負債は支払手形及び買掛金と未払法人税等の減少の結果、前連結会計年度に比べ２億17百万円減少し、19億96百万円となりました。

純資産は四半期純利益の増加による利益剰余金と為替換算調整勘定が増加した結果、前連結会計年度に比べ７億95百万円増加し、94億64百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は82.6%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月10日の「平成25年３月期　決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

見通しに関するリスク情報
業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なることがあります。
その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。リスク、不確実性及びその他の要因は、当社の有価証券報告書にも記載されておりますので、ご参照ください。

・日本市場、世界市場の経済状況及び製品サービスに対する需要の急激な変動
・産業界の需要動向
・原材料等の供給不足、供給価格の高騰
・急激な技術変化等による社会インフラの変動
・為替の急激な変動
・当社グループが他企業と提携、協調する事業の動向
・製品やサービスに関する何らかの欠陥、瑕疵等により費用負担が生じる可能性
・保有する土地、投資有価証券等の資産の時価や繰延税金資産等の試算の評価、その他会計上の方針変更
・地震、洪水等自然災害の発生、その他の事業活動に混乱を与えうる可能性のある要素
・移転価格税制の問題や法人税率の上昇など潜在的な不利な結果をもたらす税制の発効

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性に欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,708,651	3,142,233
受取手形及び売掛金	2,236,528	2,251,065
商品及び製品	267,249	283,540
仕掛品	36,068	42,816
原材料及び貯蔵品	236,919	258,636
繰延税金資産	165,496	171,758
その他	85,528	59,438
貸倒引当金	△9,393	△9,828
流動資産合計	5,727,049	6,199,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,029,804	3,112,155
減価償却累計額	△1,688,246	△1,746,765
建物及び構築物（純額）	1,341,558	1,365,390
機械装置及び運搬具	1,606,835	1,683,510
減価償却累計額	△1,223,745	△1,308,941
機械装置及び運搬具（純額）	383,089	374,568
工具、器具及び備品	596,444	648,793
減価償却累計額	△468,038	△496,611
工具、器具及び備品（純額）	128,406	152,181
土地	2,789,376	2,838,508
建設仮勘定	36,287	21,143
有形固定資産合計	4,678,718	4,751,792
無形固定資産	44,651	42,350
投資その他の資産		
投資有価証券	332,591	358,775
繰延税金資産	4,092	4,547
その他	114,617	119,454
貸倒引当金	△17,997	△15,736
投資その他の資産合計	433,303	467,040
固定資産合計	5,156,672	5,261,183
資産合計	10,883,722	11,460,845

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	688,215	592,811
短期借入金	240,000	240,000
未払金	240,411	198,702
未払費用	50,139	53,898
未払法人税等	270,886	154,223
賞与引当金	132,302	228,384
役員賞与引当金	11,350	8,150
その他	219,699	123,816
流動負債合計	1,853,004	1,599,986
固定負債		
繰延税金負債	246,631	312,259
退職給付引当金	85,561	52,394
その他	29,102	31,751
固定負債合計	361,295	396,405
負債合計	2,214,300	1,996,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	594,142	594,142
資本剰余金	446,358	446,358
利益剰余金	7,945,033	8,274,699
自己株式	△12	△12
株主資本合計	8,985,521	9,315,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,842	46,510
為替換算調整勘定	△348,942	102,755
その他の包括利益累計額合計	△316,100	149,265
純資産合計	8,669,421	9,464,453
負債純資産合計	10,883,722	11,460,845

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	3,191,385	3,761,049
売上原価	1,169,039	1,419,450
売上総利益	2,022,346	2,341,599
販売費及び一般管理費	1,631,902	1,741,037
営業利益	390,443	600,562
営業外収益		
受取利息	15,278	14,371
受取配当金	4,374	4,434
試作品等売却収入	5,030	5,567
為替差益	－	47,637
その他	4,190	8,139
営業外収益合計	28,874	80,150
営業外費用		
支払利息	2,596	574
売上割引	108	2,018
投資有価証券評価損	7,954	－
為替差損	37,917	－
その他	1,001	141
営業外費用合計	49,578	2,733
経常利益	369,739	677,979
特別利益		
固定資産売却益	1,530	84
保険解約返戻金	1,571	－
特別利益合計	3,101	84
特別損失		
固定資産売却損	1,176	1,435
固定資産除却損	3,450	1,362
特別損失合計	4,626	2,797
税金等調整前四半期純利益	368,214	675,266
法人税等	102,707	225,174
少数株主損益調整前四半期純利益	265,507	450,091
四半期純利益	265,507	450,091

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	265,507	450,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,444	13,667
為替換算調整勘定	92,821	451,698
その他の包括利益合計	33,377	465,366
四半期包括利益	298,884	915,457
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	298,884	915,457
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。